



入間ロータリークラブ



Weekly Report

- 2013-2014 R I 会長：ロン D. パートン
- R I 第 2570 地区ガバナー：中井 眞一郎
- 会長：友野 政彦 幹事：西山 祐三
- 例会日：木曜日 12：30～13：30
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケット・ホール
Tel. 04-2963-1111

- 会報委員長：関谷 永久 ■ 当番：吉沢 誠十
- 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイツ斎竹 101 号
Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第46号 2816回例会 2014年 6月 5日(木)

<今月のお祝い>

会員誕生日	大塚拓君	馬路宏樹君
夫人誕生日	友野みゆき様 撰田ヨシ子様	森田秀子様
結婚記念日	撰田順一君 大塚拓君	宮崎正文君 馬路宏樹君

<ビジター・ゲスト>

米山記念奨学生 アリカム・アキラム様

●●●会長の時間 友野政彦会長

本日は第6回のクラブ協議会です。各委員長さんより事業報告の発表を宜しくお願い致します。

職業柄「長寿」に関心があります。現時点での世界記録は仏人女性ジャンヌ・カルマンさんの122歳、男性では日本の木村次郎右衛門さんの116歳となっております。そもそも哺乳類の寿命は体のサイズでほぼ決まってしまう。小さなネズミはわずか2年の寿命であり、犬が20年、馬が約30年、象は長命ですが70年くらいです。史上最大の哺乳類であるシロナガスクジラは120年といわれています。こうしてみると我々人間は体の大きさの割に長生きです。その理由の一つがネオテニー（幼形成熟）であろうと思われます。ネオテニーとは幼い時、若い時をなるべく引き伸ばしていく戦略です。人間くらいの体のサイズだと4歳から5歳で繁殖可能になることが普通ですが、実際は十数年を要します。このゆっくりした成長システムのために体の大きさの割に長生きできるようになったと考えられています。

その他の長命な動物を挙げますと、両生類のオオサンショウウオが50年、爬虫類ではウミガメが100年以上、ゾウガメは150年、魚類はチョウザメが150年、シーラカンスは200年以上生きるのではないかとされています。総じて変温動物の方が長生きです。彼らは恒温動物と比較して代謝

が不活発です。代謝を落とすことで生存できる時間を延ばしているといえます。またもう一つの理由は多くの変温動物にとって種の存続という意味で、成体の価値が極めて高いということです。哺乳類は少数の子を丁寧に育て、子が成体になれば種の存続にとって親は用済みです。しかし変温動物では成体にまで育つ確率がとても低いため、成体は貴重な存在であり簡単に死なせるわけにいかないのです。

●幹事報告 西山祐三幹事

第12回定例理事会 <協議事項>

- 1.入間 RC ホームページ更新の件
- 2.日帰り美術館会計報告
- 3.わんぱく相撲入間大会協賛金 10,000 円
- 4.入間市観光協会年会費 10,000 円
社会福祉協議会年会費 5,000 円
- 5.諸井会員今年度にて退会

<報告等>

- ①6/8(日)米山記念学友総会と新規奨学生歓迎会
- ②6/11(水)第3グループ今年度・次年度会長・幹事会
- ③6/14(土)次年度第1回会員増強セミナー
- ④6/8(日)第20回わんぱく相撲入間大会
- ⑤7/3(木)地域交流研修会

●委員長報告

雑誌委員会

水村雅啓委員長

6月は親睦活動月間です。2014 フォトコンテストの入選作品が載っています。「ポリオ撲滅」の記事は、情熱と命を下げた日本のロータリアンとその活動を振り返っています。わがまち・・・そしてロータリーは、製糸工場が世界遺産になった群馬県富岡市です。タイムリーな掲載で、ロータリアンと地域の関わりが書かれています。

加藤国夫エレクト

次年度のIM開催が決まりました。詳細については又、決まり次第ご報告いたします。

<ニコニコBOX>

滝沢文夫SAA

後藤健君～加藤さん写真ありがとうございます。
滝沢文夫君～SAAとしてアナウンスしてきましたが、力不足で上手くできませんでした。

本日¥34,000 累計¥896,200

<出席報告>

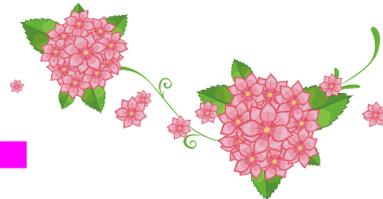
木下登出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
40名	29名	74.3%	62.1%

事前欠席連絡 3名

■回覧、配布物

- ①ガバナー月信 2014Vol. 12
- ②ロータリーの友 6月号
- ③社協だより
- ④新所沢RC事務所移転お知らせ
- ⑤他クラブ週報
- ⑥6/26友野年度最終例会出欠表
- ⑦週報 45号



■■■■第6回クラブ協議会■■■■

■職業分類委員会

岩崎茂委員長

経済の変化に伴い、職業分類も変化しておりますので、市内の企業を細かく探索し分類表に反映させる努力を行いました。分類作業を通じて、従来とは異なった視点からの会員増強を考え成果に繋げる事も重要な役割であると気づかされました。

■会員選考委員会

森田英郎委員長

後藤健さんの新入会員が審議できまして本当に喜ばしく、感謝申し上げます。来年度も会員増強がされることをご祈願いたします。

■会員増強委員会

繁田光委員長

8月に会員増強例会を行い、本年1月に後藤健さんに入会して頂きました。一人増えたと安心しておりましたところ退会者が出てしまい、申し訳ございません。

■ロータリー情報委員会

山岸義弘委員長

ロータリー研究会で新しいロータリーの本が出ましたので、その本が配送されましたら新しい方々への勉強会を、年度内に実施できればと考えております。

■出席委員会

木下登委員長

出席の状況を今まで4回出しております。あと数回ありますので、メーキャップ等皆さん各自で100%になる様にして下さい。又、長期欠席者への声掛けが出来なかったのが残念です。全体として無断欠席が多いように思いました。

■会報委員会

関谷永久委員長

来年度は雑誌委員会と一緒にとなりますので、内容も変わるのではないかと考えています。

■親睦活動委員会

繁田光委員

活動計画を順調に消化出来ました。皆様のご協力の元、此処まで出来ありがとうございます。最終例会にもご家族ともども、多くの方のご参加お待ちしております。よろしくお願い致します。

■雑誌委員会

水村雅啓委員長

一年間大変お世話になりました。投稿も加藤会員にお願いして、馬路さんのところでの座禅例会を載せることができ、ありがとうございました。

■プログラム委員会

繁田光委員

皆様のご協力の元、プログラムを此処までアクシデントもなく行う事ができ感謝申し上げます。

会報委員会(関谷・平岡・忽滑谷)

■ロータリー美術館

齋藤金作委員長

年初に皆様とお約束した事は全て実施できました。親睦旅行での天心記念五浦美術館。前回の日帰りでも参りました岡田美術館は良・質とも大変素晴らしいことでした。又、最近では会員の出品メンバーが増え、非常に良い形になってきておりますので、来年度は小さい美術館を開いては如何でしょうか。

■地域発展委員会

大野賢次委員長

計画に掲げました通り、地域住民の安全を守る為に防犯カメラを2基、細淵会員、木下会員のご協力の元、産業文化センターに設置することが出来、入間市の子供たちも含め、生活支援ができたと思います。来年度は社会奉仕委員会に組み込まれ大変ですが、しっかりした事業を行っていただければと思います。

■環境保全委員会

後藤賢治委員長

地域発展の大野委員長にお誘いを受けて、一緒に防犯カメラ設置を無事行うことが出来ました。又、ゴミ省力化の会議出席やマミーマート前にてパンフレットの配布等を行いました。

■ロータリー財団委員会

齋藤栄作委員長

新補助金モデルの初年度ですが、来年度は補助金が受けられることが決定しています。又、全員の100%寄付が達成でき、クラブとして表彰を受ける事ができました。補助金が三つに分かれましたが、本日記られています「ロータリーの友」横35ページに新しい資金モデルが載っておりますので、良くご覧になってください。

■米山記念奨学委員会

宮崎正文委員長

皆様方からのご協力により寄付ができありがとうございました。次年度はプログラム委員長で、今からドキドキしていますが頑張りたいと思っています。

■職業奉仕委員会

荒井正武委員長

皆さんがお元気で会社を経営し、この世の中で活躍されている事が、職業奉仕だと思っておりますので皆様に感謝申し上げます。又、お陰様で作業服での例会参加をさせて頂き、品位を高めたかどうかは分かりませんが嬉しく思っております。